

# 安全に 採血

を受けて  
いただくために

『採血』は、痛みを伴いますが、極めて安全性の高い医療行為です。当院では、国家資格を有する臨床検査技師や看護師が訓練を受けて採血を担当しています。しかし、ごく稀に合併症を引き起こすことがあります。

安全な採血を行うために、下記事項をご確認頂き、ご理解とご協力をお願い致します。

## 採血に伴う合併症を防ぐために ご協力のお願い

- **神経損傷** : ごく稀に、痛み・しびれなどが持続することがあります。採血時に、強い痛みがあった場合は、直ちにお伝え下さい。
- **止血困難** : 5分程度、強く押さえて下さい。
- **皮下出血** : 血が止まりにくい、押さえる事が難しい場合はお申し出下さい。
- **意識消失** : 採血で意識消失やめまいを起こした事がある方はお申し出下さい。
- **めまい** : 採血時に、気分が悪くなった場合は、直ちにお伝え下さい。
- **アレルギー** : 消毒用のアルコールに対するアレルギーのある方はお申し出下さい。

## 採血による **神経損傷** を防ぐために ご理解とご協力のお願い

！ **神経損傷のリスクが高い部位（手首親指つけ根付近など）は、極力避けて穿刺します。安全な穿刺部位の選択にご協力下さい。**

！ **利き腕とは反対の腕の穿刺を推奨しています。ご自身による腕のご提示にご協力ください。**

！ **穿刺時に、強い痛み・しびれがあった場合は、直ちにお伝えください。**

